［広報］
さめがわ
Public Relations SAMEGAWA

7 July 2014
第723号
平成26年7月1日発行
（毎月1日発行）

【特集】第4次鮫川村振興計画策定

これまでの10年 これからの10年

あなたは、この数字をどのように受け止めますか？

これから10年間の村づくりで
この数字がどう変化するのか…
それはあなたの力にかかっています。
これからの鮫川村を一緒に考えていきましょう。

Q 鮫川村に「自分の村」としての愛着をどの程度感じていますか。

※平成25年12月実施の村民アンケート調査結果より

愛着を感じている **85.6%**

愛着を感じていない **13.2%**

第３次鮫川村振興計画（平成 17 年度～ 26 年度）の主な施策

10年間を振り返る

Vision 02 農村の環境

自然や動植物と共存し、農村環境を創る村

【道路・道路環境の整備】

道路改良工事、支障木や日陰林の伐採など、安全安心な道路環境づくりを実施しました。また、村民による道路の維持管理の支援として、原材料などを提供しました。

【水道・処理施設の普及】

村水道の整備が進み、村水道普及率が 47％となりました。合併処理浄化槽も普及し、川の水質改善につながりました。

【地球温暖化の防止】

公共施設の太陽光発電システム設置など、再生可能エネルギーの導入を行いました。また、村バイオマスヴィレッジ構想に基づき、地域資源を活用した循環型社会の形成を進めました。

【公園・緑地の整備】

各地域にある農村公園は、村民自ら工夫して維持管理に努めています。また、村中心部に位置する舘山公園については、自立する村のシンボルとして整備を行ってきました。



舘山公園の植栽ボランティア作業

舘山公園を子どもたちの自慢に



鈴木一良さん
もりづくり 100 年委員会

第３次振興計画策定の際、行政区懇談会で出された村民の声がきっかけで舘山公園の整備が始まりました。ボランティアなどのみんなの力によって草花で彩られ、少しずつ形になってきました。さらに景観がきれいになれば、人が集まり、子どもたちの自慢にもつながる場所になると思います。

Vision 01 農村の再生

独自の優れた資源を発見し、みんなで知恵を出し、心豊かに暮らし続けられる村

【食の安全安心】

村独自の特別栽培農産物認証制度を推進し、農薬や化学肥料の低減化により、環境に配慮した安全安心な農産物の供給を行いました。

【食農教育】

小・中学校においては、栄養指導や郷土食を取り入れた献立、生産者と児童の交流会などを実施し、「食」に関する正しい知識と農業への関心・理解を高める教育を行いました。

【農村景観を生かした地域ブランド】

中山間地域等直接支払交付金制度を活用した景観整備、地域住民有志による植栽活動など、環境整備に対する意識が高まり、美しい里山景観が鮫川村の魅力の一つとなっています。

【地産地消の推進】

地域農産物の利用促進のために農産物加工・直売所「手・まめ・館」を開設しました。また、同施設の存在が生産者の生きがいと健康づくりにつながっています。



多くの人でにぎわう「手・まめ・館」

手軽に安くて新鮮な野菜が買える



藤田夏子さん
（赤坂東野字葉貫）

達者の味噌（みそ）や野菜を都市部に住んでいる親戚に頼まれるので、買って送っています。「手・まめ・館」ができたことで、手軽に安くて新鮮な野菜を買えるようになったので、よかったです。私も野菜を作っているので、棚に並んでいる野菜を見ることも楽しみの一つになっています。

Review

平成 17 年度から「まめな暮らしが育む環境を生かしたやすらぎとふれあいの村の実現」を基本理念とした第３次鮫川村振興計画に基づいてさまざまな事業を行ってきました。第４次振興計画をつくり上げていく上でこれまでの 10 年間を振り返るために、これまでに取り組んだ主な事業をお知らせします。

Vision 04 農村の人づくりと産業

地域から広い世界を見ることができる人材を育成し、消費者と生産者の密接な関係を構築する村

【家庭教育の充実】

家庭教育学級、親子料理教室や「家族への短い手紙」などを実施し、親子の関係性に刺激を与え、家庭内のコミュニケーション活性化を働きかけました。

【健康づくり】

村体育協会主催で、健康づくりのためのスポーツ活動を継続的に実施しました。また、スポーツクラブが設立され、幅広いスポーツ活動の機会を提供しています。

【商工業の振興】

買い物弱者支援を目的に、空き店舗を活用した地域密着型企業「すまいる」が開業しました。店舗販売のほか、高齢者の安否確認を兼ねた宅配サービスを行っています。

【顔の見える農業の振興】

大豆とじゅうねんの栽培を奨励し、「手・まめ・館」や特産さめがわ合同会社を中心に農業の６次産業化に取り組んできました。



収穫された大豆

大豆作りが健康づくりに



長久保利生さん
（富田字中沢）

「まめで達者な村づくり」事業が始まった当初から大豆作りに参加しています。畑で作る物が何もなかったことが理由です。退職後は、大豆作りの仕事があるおかげで体を動かしているので、健康づくりに役立っていると感じています。これからも体が動く限り、続けていくつもりです。

Vision 03 農村の暮らし

みんなが安心して生活できる村

【安全安心を支える情報】

携帯電話基地局の整備を進め、平成 24 年度までに世帯カバー率は 80％以上に達しました。また、村内全域に光ファイバー網を整備し、インターネットが利用できる環境となりました。

【食生活の見直しと疾病予防】

関係機関と連携し子どもから大人までの食と健康教育に取り組んでいます。また、「子どもの健康を守る会」では、子どもの実態に応じた食生活のあり方などの検討を重ねています。

【高齢者の保健・福祉の充実】

地区高齢者支援事業や筋力づくり教室、集落サロンなど、高齢者が楽しく集える居場所づくりを支援しています。また、高齢者が地域で安心して生活できる施設を提供しています。

【住宅環境の整備】

平成 24 年度までに村営住宅を新たに 38 戸建設し、子ども、若者、高齢者が安心して生活できる住宅環境を整備しました。



安心できる生活を支える公営住宅

子ども同士、親同士が交流できる住宅



須藤勝広さん ご家族
（赤坂西野字茅）

見渡団地に入居して、今年で 11 年になります。団地には同年代の子どもたちがいるので、子ども同士ですぐに遊ぶことができています。保護者同士の交流もできるので、住んでいてよかったと思います。建物がきれいで部屋数もちょうどいいです。

これからの10年間を考える

本格化してきた第4次振興計画策定。現状を把握するとともに、皆さんで村の将来を考えましょう。

アンケート調査結果まとまる

第4次振興計画（平成27年度～36年度）の策定にあたって、村民の意向や意見などを把握し、計画づくりの基礎資料とするため、平成25年12月に村民アンケート調査を実施しました。18歳以上の村民の中から無作為抽出した2千人を対象に行い、833人（有効回収率41・7％）の有効回答を得ました。

調査の内容は、村への愛着度や今後の定住意向をはじめ、村の各分野に関する満足度と重要度、今後どのような村にしたいかなど、多岐にわたりました。

愛着度・定住意向が上昇

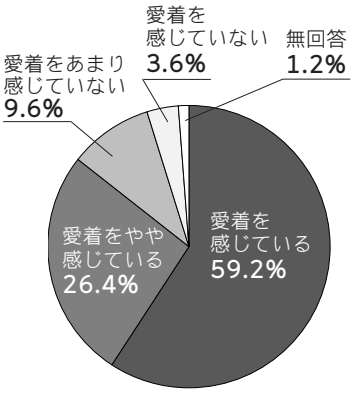
鮫川村に「自分の村」としての愛着をどの程度感じているかという設問については、「愛着を感じている」と答えた人が59・2％で最も多く、次いで「愛着をやや感じている」と答えた人が26・4％で続き、合わせた『愛着を感じている』という人が85・6％となりました。これに対し、『愛着を感じていない』と答えた人（「愛着をあまり感じていない」と「愛着を感じていない」を合わせた）は13・2％にとどまり、村への愛着度が高いといえます。前回の調査結果と比較すると、『愛着を感じている』率が約5ポイント上昇しました。年齢別では、10代の8割強（84・2％）が『愛着を感じている』と答え、20代が69・7％と最も低く、それ以降は年齢層が上がるにつれて上昇している傾向にあります。

また、これからも鮫川村に住み続けたいと思うかという設問については、「これからもずっと住み続けたい」と答えた人が49・8％で最も多く、次いで「どちらかといえば住み続けたい」と答えた人が30・7％で続き、合わせた『住み続けたい』と答えた人が80・5％となりました。これに対し、『住みたくない』と答えた人（「どちらかといえば住みたくない」と「住みたくない」を合わせた）は18・2％となり、定住意向も強いといえます。前回の調査結果と比較すると、『住み続けたい』率が約2ポイント上昇しました。年齢別では、10代（57・9％）、20代（57・6％）で低く、それ以降は年齢層が上がるにつれて上昇している傾向にあります。

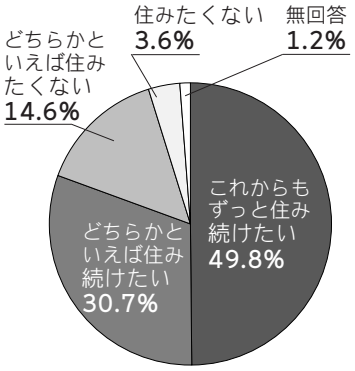
今後、『住み続けたい』と答えた80・5％の人たちにとってさらに住みやすい環境を作るために、また、『住みたくない』と答えた18・2％の人たちが住みたくなるような村にするために、これから10年間の村づくりを皆さんで知恵を出し合い、考えていくことになります。

なお、村民アンケート調査結果の詳細および鮫川中学校の生徒102人を対象に行った同様

Q 鮫川村に「自分の村」としての愛着をどの程度感じていますか。



Q これからも鮫川村に住み続けたいと思いますか。



調査概要

調査時期	平成25年12月
調査対象	18歳以上の村民
配布数	2,000
抽出方法	無作為抽出
有効回収数	833
有効回収率	41.7%

INTERVIEW



第４次鮫川村振興計画策定村づくり委員会委員長
関根浩治さん
（西山字大平）

これまでの経験を生かし計画が村民に受け入れられるように提案をしていきたい

勤めているとき、ヨーロッパに海外研修に行く機会があり、見聞を広める貴重な経験をさせてもらいました。また、仕事柄、村内をはじめ近隣町村の住民と話す機会が多く、いろいろな声を聞かせてもらいました。地元では、みんなで協力して景観づくりに積極的に取り組んできました。そういった経験が第４次振興計画をつくる上で、何かの役に立てば、微力ながら協力できればという思いで応募しました。

これまで、私自身、「住みたい村、住みたくなる村」を目標に考えてきました。若者が定住してくれるような施策を考えていく必要があると思います。そうすることで子どもも増え、地域がにぎやかになります。

第４次振興計画は、村のこれから10年間の方向性を示すものです。村民に理解してもらい、受け入れてもらえるような計画になるよう提案などをしていきたいと思います。



村づくり委員会には、20代から70代までの幅広い年齢層の皆さんが応募しました。第２回目の会議では、各部会に分かれて意見などを出し合いました。

の調査結果、現行の第３次振興計画で掲げた施策の達成状況などをまとめた現計画点検・評価報告書については、村ホームページで公表しています。

計画原案の策定始まる

５月から第４次振興計画原案の策定が始まりました。一般村民20人で構成する「第４次鮫川村振興計画策定村づくり委員会」は６月19日、村職員18人で構成する「第４次鮫川村振興計画策定委員会」は同13日、それぞれ第２回目となる会議を開催しました。

これまでの会議では、新たな振興計画を作り上げていく前段階として、村民アンケート調査結果や現計画の検証などを行いました。今後、村民アンケート調査結果や行政区懇談会などで得られた皆さんの意見などを踏まえた上で、両委員会が議論を重ね、振興計画原案を策定していきます。

行政区懇談会を行います
皆さんの声を聞かせてください

今後、計画づくりを進めていく上で、最も重要となるのが村民の皆さんの意見です。村では、できるだけ多くの意見を聞き、計画に反映させるため、行政区懇談会を開催します。日時などについては、下表をご覧ください。

「どうしたらさらに住みやすい環境になるのか」または「住みたくなるのか」、さまざまな意見や提案など、皆さんの声を聞かせてください。皆さんのアイディアを地域のさらなる活性化につなげましょう。また、別に配布したチラシ裏面のとおり『「元気な村づくり」わたしの提言』も併せて募集しています。

■**問い合わせ**　村企画調整課☎49-3115

行政区懇談会日程

行政区	開催日	時間	会場
青生野区	７月14日（月）	午後７時～	青生野集落センター
渡瀬区	７月15日（火）		渡瀬区集落センター
富田区	７月16日（水）		富田区集落センター
赤坂東野・石井草区	７月17日（木）		東石区集落センター
赤坂中野区	７月22日（火）		村公民館
西山区	７月23日（水）		西山区集落センター
赤坂西野区	７月24日（木）		赤坂西野区民センター

平成27年度 鮫川村職員（高校卒程度）採用候補者試験

平成27年度鮫川村職員採用試験を次により実施します。

試験職種　一般事務

採用予定人員　3名程度

受験資格　平成元年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた方で、高校卒または平成27年3月末日までに卒業見込みの方　※この期間に生まれた場合でも、大学および短大を卒業した方または平成27年3月末日までに大学および短大を卒業見込みの方を除きます。

試験方法　▼第1次試験…教養試験（高校卒業程度）、各種検査（事務適性検査・一般性格診断検査・職場適応性検査）▼第2次試験…個別面接、小論文　※第1次試験の結果については、10月下旬に合格者の受験番号を役場掲示板に掲示するほか受験者全員に通知します。

試験の期日および場所　平成26年9月21日（日）午前9時受付開始・棚倉合同庁舎

申込用紙の請求　申込用紙は、役場総務課で交付します。郵便により請求する場合は、封筒の表に「高校卒程度試験申込用紙請求」と朱書きし、郵送してください。なお、120円切手を貼った返信用封筒（角型2号）を必ず同封してください。

申し込み　申込用紙に必要事項を記入し、役場総務課に提出してください。申込用紙を郵送する場合は、封筒の表に「高校卒程度試験申込」と朱書きし、必ず簡易書留で郵送してください。なお、392円切手を貼った返信用封筒（長3号）を同封してください。

受付期間　平成26年7月16日（水）から8月15日（金）まで（執務時間中に限ります）。郵送の場合は、8月13日（水）までの消印があるものに限ります。

■**問い合わせ**　村総務課総務係☎49-3111

「手・まめ・館」直売所の営業時間が変わります

7月1日(火)から9月30日(火)までの間、「手・まめ・館」直売所は午後7時まで営業します。ぜひ、ご利用ください。

なお、喫茶店は引き続き、午後6時までの営業となります。

【直売所】
営　午前9時～午後7時（10月1日以降は午後6時まで）
休　第1水曜日、1月1日・2日
【喫茶店】
営　午前10時～午後6時
休　水・木曜日、1月1日～3日

仮設焼却施設周辺 空間線量の測定結果

村仮設焼却炉監視委員会では、毎週金曜日に仮設焼却施設周辺の空間線量を測定しています。なお、仮設焼却施設周辺の空間線量測定結果と関連ファイルについては、村および環境省のホームページで公表しています。

■**問い合わせ**　村地域整備課環境係☎49-3196

■**施設周辺の空間線量**（6月20日実施）　［μSv/h］

モニタリングポスト測定値	測定箇所	測定値
	仮設焼却炉入口	0.11
	青生野小学校	0.11
	朝日山登山道入口	0.11
	青生野肥育組合	0.13
	鹿角平観光牧場	0.09

仮設焼却炉周辺の測定値	測定箇所	測定値
	施設東側120m	0.12
	施設南側120m	0.15
	施設西側120m	0.16
	施設北側120m	0.19
	仮置場看板付近	0.09
	石久保線起点	0.14
	石久保線終点	0.13
	和協管理棟付近	0.15

平成26年度納税表彰式・納税組長会議

村税完納継続57年に感謝

平成26年度納税表彰式・納税組長会議は6月22日、村公民館で開催し、区長や組長、来賓など約200人が出席しました。納税表彰式では、完納を達成した行政区や納税組合に表彰状を贈呈したあと、退職統計調査員、善行者に対して感謝状が贈呈しました。

引き続き、納税組長会議を行い、大樂村長や各課長が本年度の村の取り組みについて説明しました。

表彰状および感謝状の受賞者（団体）は次のとおりです。（敬称略）

■**完納行政区表彰**　赤坂西野区（58年継続）西山区（62年継続）赤坂中野区（58年継続）赤坂東野・石井草区（57年継続）富田区（59年継続）渡瀬区（59年継続）青生野区（58年継続）

■**納期前完納組合表彰**（平成25年4月26日までに概算前納した組合）　切払東ほか11組合

■**納期内完納組合**（平成25年内に完納した組合）　酒垂旧ほか57組合

■**完納組合**（平成25年度内に完納した組合）　酒垂新ほか76組合

■**感謝状等贈呈**　▼長年、統計調査員として勤続された方に対する感謝状…舟木正二（19年6カ月）、青戸禎美（9年10カ月）　▼村政の振興に寄与された方に対する感謝状…植村實、西山二区集落



納税完納の表彰を受ける行政区長

農産物等放射性物質測定結果

村内で栽培・採取された農産物等の放射性セシウム測定結果を公表します。結果はあくまでも参考値ですので、目安としてください。

また、村では現在も放射性物質の検査を受け付けています。ぜひ、ご利用ください。

【注釈】
①放射性セシウムは134と137の合算値です。
②検出限界値未満を「不検出」と表示しています。
③空欄は測定実績がありませんでした。
④同じ地区で複数ある場合は、最小値と最大値を表示しています。

5月16日～6月15日検査　　［ベクレル/kg］

検査試料	赤坂西野	西　山	赤坂中野	東　石	富　田	渡　瀬	青生野
キャベツ	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出		
大根	不検出	不検出	不検出	不検出			
レタス	不検出	不検出		不検出～17	不検出		
ホウレンソウ	不検出	不検出		35			
ブロッコリー	不検出	不検出～30		不検出～7	不検出		
フキ	不検出	不検出	不検出～12	不検出～12			10
ニンニク	12	不検出～9					
白菜	不検出	不検出					
タマネギ		不検出			不検出		
キュウリ		不検出			不検出		
キヌサヤ		不検出		不検出			
カブ	不検出	不検出	不検出	不検出			
タケノコ	不検出～31	不検出～8		不検出～90	不検出～18	38	65
イノシシ肉	129						211～250

■問い合わせ　村農林課☎49-3114

消防操法大会出場選手紹介

より速く、より正確に 消防団員の熱い夏が始まる





練習は夕方６時30分から青少年広場で行われています。大会まで１カ月をきり、練習に挑む表情もより真剣味を増しています。



「第39回福島県消防操法東白川支部大会」が7月27日に矢祭町の町営グラウンドで行われます。

大会には、東白川郡内４町村の消防団が出場。ポンプからホースをつなぎ放水し、火点を倒すまでのタイムや正確な動作、規律などを競い合います。村消防団からは、ポンプ自動車の部、小型動力ポンプの部ともに第１分団（赤坂中野、赤坂東野・石井草）が出場します。

選手の皆さんは５月下旬から大会に向けて、村消防団関係者や棚倉消防署鮫川分署員の指導のもと、連日厳しい練習に励んでいます。村民の皆さんの応援をお願いします。

ポンプ自動車の部



指揮者	１番員	２番員	３番員	４番員	補助員	補助員
生田目昌信	鏑木卓弥	宗田竜也	鈴木 悟	岡部貴浩	湯座勇太	矢吹晃一

小型動力ポンプの部



指揮者	１番員	２番員	３番員	補助員	補助員
武藤玄由	中川西 悠	矢内安男	鈴木 隆	蛭田 哲	三瓶敏和

エン・ドゥ・ライフ　Vol.3

縁DO LIFE ～笑顔を力に～

緑のふるさと協力隊
遠藤敬介さんの鮫川村体験記

鮫川村の夏を心待ちにしている暑さに負けないように活動したい

こんにちは！　鮫川村緑のふるさと協力隊の遠藤敬介です。こちらでの暮らしにもようやく慣れ、これからより一層鮫川村のために活動し、貢献していきたいと思います。

季節が変わり、もうすぐ夏を迎えます。これから鮫川村でどのような夏を体験できるのか、今から心待ちにしております。都会と比べ、暑さで環境がどう変化するのか、それにより野菜や果物にどう影響するのかなど常々学ばせていただきたいと思っております。

夏といえば、鹿角平や江竜田の滝がさらに華やかになるのではないかと思います。季節ごとにいろいろな景色を味わえるのは、鮫川村ならではの魅力です。この魅力を都会に暮らしている人たちに伝えていきたいと思います。そして、全国各地には、それぞれの魅力があるので、その魅力をどうしたら共有できるのかも考えていきたいです。フェイスブックなどを通じて情報発信に力を入れていきたいと思います。

一方、夏を迎える上で気をつけなければいけないことも増えてきます。特に、食べ物に関しては腐りやすくなってくるので、上手に保存しなければいけませんし、虫も増えてくるので対策を考える必要があります。また、今年も異常気象ということになれば、倒れないように水分をまめに取り、暑さに備えたいです。私は、都会生活で暑さには慣れている方ですが、お年寄りなど暑さに弱い人がいれば、手伝って負担を減らしていくべきです。これまでよりも気を遣いながら、暑さに負けないよう活動していきたいです。

いまだ、右往左往しておりますが、これからは起承転結の承（内容を膨らませる）という時期になります。ここで活動している意味もよく考えていきたいと思います。最後に、私の記事を読んでいただいている方々、ありがとうございます。これからもよろしくお願いいたします。







1．薪ステーションで薪割りを体験しました。
2．草刈り機を初めて使いました。地面と水平に刈るのが難しかったです。
3．江竜田の「青葉の滝」。マイナスイオンを浴びて癒やされました。

facebook「緑のふるさと協力隊 in 鮫川村」「いいね！」お願いします。

人情味溢れる芝居に会場沸く
劇団前進座公演「花木村月夜奇妙」



素朴で懐かしい「おとぎ芝居」

劇団前進座公演「花木村月夜奇妙（はなのきむらつきよのきてれつ）」は６月13日、村公民館で行われました。こどもセンターの園児や一般村民が鑑賞し、人情味溢れる芝居に会場は大きな拍手で沸きました。公演後には、子どもたちから手作りのメダルが出演者に手渡されました。

長年の功績を称えて
村議会議員４人が「自治功労賞」を受賞



表彰状を受けた村議会議員

議会の運営、村自治の発展に尽力した功績が認められ、早川正博議員、山形郁夫議員、関根政雄議員、前田三郎議長が県町村議会議長会から「自治功労賞」を受けました。４名は、平成15年４月30日から11年にわたり村議会議員を務めています。

むし歯のない子は７人
５月27日実施の３歳児健診

５月27日に村保健センターで実施した３歳児健診で、むし歯のなかったお子さんは、受診児９人中７人でした。



生田目禮（れい）くん
①赤坂中野字東前田
②父・義人さん、母・麻美さん
③寝る前の歯みがきを頑張りました。



小松暖季（はるき）くん
①渡瀬字大戸中
②父・寿美さん、母・紗也香さん
③毎日、歯みがきを頑張りました。



木村梨乃（りの）ちゃん
①赤坂西野字岡田
②母・真弓さん
③どんなに眠くても、夜の仕上げみがきを欠かさず頑張りました。



佐藤寧音（ねお）ちゃん
①西山字水口
②父・潤一さん、母・香里さん
③甘い物が大好きなので、念入りにみがきました。本人も嫌がらず頑張りました。



本郷美穂（みほ）ちゃん
①赤坂東野字戸草
②父・勇喜さん、母・あゆみさん
③お姉ちゃんと一緒に毎日の歯みがきを頑張りました。仕上げみがきも上手にできました。



芳賀幸歩（さちほ）ちゃん
①赤坂中野字宿ノ入
②父・省三さん、母・久美子さん
③夜は甘い物を控え、牛乳や水を飲んでいました。歯みがきも嫌がらずに頑張りました。



江田彦希（げんき）くん
①赤坂西野字荻ノ沢
②父・和彦さん、母・夏美さん
③毎日、夜の歯みがきを頑張りました。

①住所
②保護者
③むし歯にならないために頑張ったこと

村政TOPICS

新入団員規律訓練等
団員の心構えを学ぶ

村消防団消防操法指導会、消防資機材取扱講習会並びに新入団員規律訓練は６月１日、村青少年広場で行われました。

訓練には、新入団員を含めた村消防団員179人、棚倉消防署鮫川分署員、消防資機材メーカー担当者が参加。各訓練に分かれて行われ、新入団員規律訓練では、渡邉壽喜鮫川分署長から消防団の組織や団員としての心構えなどの講話を聞いた後、消防訓練礼式、消防資機材取扱訓練などの指導を受けました。

また、消防操法指導会では、７月に行われる「県消防操法東白川支部大会」に向け、分署員から熱が入った指導を受けました。



熱心に指導を受ける新入団員

子どもたちの歓声響く
２つの小学校で春季大運動会

村内２つの小学校の春季大運動会は５月に開催され、子どもたちの元気な声が響きわたりました。

鮫川小は５月17日、青生野小は25日に開催。両日とも、天候に恵まれ、短距離走や綱引きなどおなじみの種目のほか、趣向を凝らしたさまざまな種目で競い合いました。また、保護者や地域住民も種目に参加し、会場を盛り上げました。

子どもたちは、家族らの大きな声援を受けながら、元気いっぱいに校庭を駆け回っていました。





上／鮫川小の騎馬戦
左／青生野小の綱引き

高原を駆け抜ける
第23回さわやか高原ロードレース大会



高原をさっそうと走るランナー

村体育協会主催の第23回さわやか高原ロードレース大会は６月15日、鹿角平観光牧場で行われました。大会には、村内外から180人を超えるランナーが参加し、健脚を競い合いました。また、競技終了後に焼き肉を楽しみながら親睦を深めました。↗

↗成績は次のとおりです。（敬称略）

▶**男子フリーⅠ**①小川祐吾（中島村）②鈴木宏之（つくばみらい市）③鈴木悟（らん・Runクラブ）▶**男子フリーⅡ**①鈴木和之（鮫川中）②藤井慶悟（矢祭町）③長久保拓仁（鮫川中）▶**男子小学５・６年生**①圓谷吏生（浅川町）②星貴大（西郷村）圓井純一（鮫川小）▶**男子小学３・４年生**①小澤太陽（いわき市）②遠藤愛翔（西郷村）③坂本大夢（らん・Runクラブ）▶**男子小学１・２年生**①鈴木一真（らん・Runクラブ）②菊池流星（棚倉町）③小松琉眞（らん・Runクラブ）▶**女子フリー**①岡部花歩（鮫川中）②関根美可（鮫川中）③湯座真代（鮫川中）▶**女子小学５・６年生**①塙葵（棚倉町）②蛭田樹璃（らん･Runクラブ）③佐藤有珠（白河市）▶**女子小学３・４年生**①宍戸葵（棚倉町）②関根莉奈（らん･Runクラブ）③本多由羅（矢祭町）▶**女子小学１・２年生**①圓谷仁渚（浅川町）②鈴木華（いわき市）③草野葵音（いわき市）

村政TOPICS

大豆などの種子配布 １３４人が参加

「まめで達者な村づくり」事業が11年目を迎え、今年栽培する大豆・じゅうねんの種子配布を５月27日に各地区の集落センターなどで行いました。

近年、連作障害による大豆の小粒化が進み、良質大豆の生産が課題となっています。そのため、昨年に引き続き、大豆の作付けを制限し、エン麦の種子を無料で配布することでほ場を休ませる取り組みを行います。

今年は、大豆の栽培に65人（10㌶）、エン麦の栽培に24人（3・9㌶）、じゅうねんの栽培に45人（3・8㌶）の合わせて１３４人（17・7㌶）の高齢者が参加しています。



種子を受け取る豆づくり参加者

村民【随想】リレー ―― 192

前田博之さん

鮫川の魅力

私なりに考えている、鮫川の魅力について述べたいと思います。

鮫川から隣町や大きな都市まで買い物に行くのは、20分だったり、半日だったり、1日だったりと時間がかかります。車で移動するためには忍耐力が必要です。子どもたちが小さいころ、「なぜ鮫川のような不便な場所に住んでいるの」と言われたことを思い出します。不便なことは、創意工夫する力が身につき、遠いところまで行くことは我慢強さが身につきます。また、自然が豊かだからこそ、鮫川で生活すると心が豊かになり温かくなり、人に温かくすることができると思います。そして、地域の方々から支えられ生きていくことができます。

子育てが終わり心に余裕ができてくると、故郷を思う気持ちが強くなると聞きます。また、年を重ねるにつれ故郷がいっそう愛(いと)おしくなるといいます。

そういった方や鮫川村を訪れる方のためにも、これからも鮫川の魅力を伝え残していきたいと思います。

■

次は、鈴木悟さん(赤坂中野字新宿)にバトンタッチ!



HIROYUKI MAEDA

まえだ・ひろゆき●昭和36年6月生まれ。赤坂中野字宿ノ入在住。福島綜合警備保障㈱(郡山市)勤務。趣味はウォーキングとジョギング。「努力することは無駄にならない」がモットー。

俳句

老人の話ながながが梅雨の入り　中井　恒峯

老体に飲んで頑張る降圧剤　北條素人坂

父三十三回忌読経流れる風青し　松本　精一

木を植える穴より蛇の赤い舌　前田　縫子

桐の花建前間近大家族　山本　恵子

擬宝珠の白き葉光跳ね返す　黒田　寿香

会津路や雨雲低く桐の花　斎須　信子

産まれたというメール来る若葉風　鈴木　米子

葉桜や武士にはあらず葉武列(はむれっ)土(と)　土　竜庵

日暮れ時雨かと惑う遠蛙　山本五十鈴

短歌

加茂川の瀬音のひびく夕涼し　川床料理に京を味わう　鈴木イミ子

早起きの元気をくれる畑野菜採らるを待ちて光らせる露　佐藤　春枝

重なるも齢の意識の更になく友らは集う若く装いて　矢吹　定子

寒さにも耐え来て花を咲かせたる黄の薔薇幾つ棚を彩る　須藤　幸子

川水も温む日頃に里の田はトラクターのエンジンの音　水野　珠子

部屋までも明るくなして来る曾孫秘かに待てば窓よりの風　関根　瑞恵

さめがわを彩る集い 28

子どもから大人まで幅広い年齢層で汗を流す



鮫川バドミントンクラブ

代表　齋須寛一／会員16名

週1回、村農業者トレーニングセンターで練習を行っている「鮫川バドミントンクラブ」。会員は、小学校低学年から60代後半までと幅広い年齢層で構成され、親子の参加者が多いのが特徴です。また、初心者から経験者までレベルもさまざま。しかし、それぞれのレベルやペースで、子どもも大人も一緒に練習を行っています。一時は会員が2・3人まで減少したこともありましたが、最近では少しずつ増加しているといいます。

瞬発力が必要で、ハードな競技のバドミントン。「いい運動になっている」という声が聞かれたほか、共通の趣味を通して交流の輪が広がっているといいます。また、子どもたちも「バシっと打てたときがうれしい。これからも練習して、もっと上手になりたい」と夢中になって練習をしています。

Book

図書の缶詰
図書館からおすすめの本をご紹介
鮫川村図書館☎ 29-1150

利休にたずねよ
(山本兼一著、PHP研究所)



飛び抜けた美的センスを持ち、刀の抜き身のごとき鋭さを感じさせる若者が恋に落ちた。堺の魚屋の息子・千与四郎。後の千利休である。利休は茶人にとどまらず、秀吉の天下取りを強力に後押しした。しかし、その鋭さ故にやがて対立。秀吉に嫌われ切腹を命じられる。

ちびまるこちゃんの
はじめてのクッキングえほん
だいすき！　人気メニュー
(さくらももこ著、金の星社)



初めてでも簡単！　初めてでもおいしい！みんなが大好きなメニューをまるちゃんと一緒に作っちゃおう！人気メニューのほか、お弁当やパーティーメニューなども紹介。

第３土曜日は 家族一緒に読書の日

とり戻す元気の泉運び来るわが家の燕来るが待たれる　溝井　清乃
来なければこちらで足を運ぶだけ運という字の関わりは今も　坂本　伊紀
来し方の延長線と思われたくないと目論む　新挑戦の道　一平　子
歓声の小学校の運動会婆も一緒の応援に湧く　石井　幸子
GBの優勝のがし反省す我なり励む次回に望みを　須藤シツエ
卵抱く雉をいとしみ草刈らず見守り居たが行方不明に　前田喜三子
牡丹花もの言いたげに天仰ぐ陽射し明るき雨上がりの午後　関根ヨネ子
友の目の悲しき視線背にとらえさよならを言う施設の別れ　藤田千代子
久びさに来たりし燕軒下に忙しく飛び交え交互に巣作り　関根ハナヨ
緑増す稲田めぐりて朝露にしっぽり濡れて今日も一日　関根　富久
咲き誇る山藤の花杉の木に荒れ放題の行く末案ずる　板橋　源良
ゆったりと草食む牛の日常が三年振りにやっと戻り来　関根キヌ子
社会学級開級式に国家斉唱日の丸拝せば心洗わる　矢吹　一二
千天の続きし夜半の雨の音癒しのリズムにぐっすり眠る　北條　平



夫の正二さんと協力して手入れをしています。見た人がきれいだなと思ってもらえたらうれしいと話します。

あなたの光る技
キラり
Vol.24



ブリザードフラワーにすることで生まれ変わります。色味が変わるので、楽しみが増すといいます。バラを使ってポプリや入浴剤も作り、無駄にしません。

バラ・プリザーブドフラワー

矢吹みよさん

やぶき・みよ／赤坂西野字仁田／64歳

言葉では表現できない魅力がある 1つのバラで2度楽しめる

約45品種100本のバラを育てている矢吹みよさん。知人から苗木を譲り受けたことをきっかけに、5年前から本数を増やし、退職後の楽しみにつなげています。

一本一本形や香りが違うため、楽しみが深まると話すみよさん。「言葉では表現できない魅力があります。なぜか引き寄せられます」とバラに魅了されています。

丹精込めて育てたバラには、愛着が湧きます。そして、「きれいに咲いたバラを枯らしたくない」という思いから始めたのがプリザーブドフラワー。周りに聞ける人がいなかったため、本を頼りに2年前から作り始めました。

作り方は、一度脱色させてから着色する方法とそのまま専用液に漬け固める方法の2通りあり、品種によって使い分けています。どちらの方法も液の吸収が良いよう、咲き切っていないバラを使うことがポイントだそうです。

「一つのバラで二度楽しめます」とみよさん。今後は、フラワーアレンジを勉強し、髪飾りなどを作ってみたいと話してくれました。

若者の広場　No.115

Young Plaza

蛭田舞菜美さん

皆さんに見守られている



ひるた・まなみ
平成５年３月25日生まれ　21歳
Ａ型　おひつじ座
趣味はドライブ
赤坂東野字滝ノ下在住

■今、夢中になっていることは何ですか？

友達と旅行をすることです。温泉やグルメを楽しんでいます。見知らぬ土地に行くことで、世界観が広がります。

■これから新たにやってみたいことや目標はありますか？

着付けと茶道に興味があるので、機会があれば挑戦してみたいと思います。

■村に住んでいて感じることや現在の村について思うことはありますか？

鮫川村に住んでいる人はもちろん、村を離れた人も村に対して誇りを持っていると思います。また、小さいころにお世話になった人が気軽に話し掛けてくれたりするので、皆さんに見守られているなと肌で感じています。

■鮫川村に要望などはありますか？

鮫川村は好きなことに打ち込め、個性を伸ばせる環境だと思います。また、時間がゆっくり流れていて落ち着くので、休日など過ごしやすいです。これらの良さがこれからも変わらずあってほしいです。

■

次は増子麻美さん（赤坂西野字前塩倉在住）の予定です。

学校だより

（117）

青生野小学校編

青生野小・区民大運動会
晴天の下、盛大に開催！

平成26年度青生野小・青生野区民大運動会が５月25日、青生野小グラウンドで開催されました。

今年の運動会のテーマ「最後まで気合いと絆でつき進め」のもと、全校生12名は徒競走やチャンスレース、団体戦、親子競技などに力いっぱい取り組みました。特に、大トリを飾った全校紅白リレーでは、抜きつ抜かれつの大接戦の末、６年の棚井未有さんが力強くゴールテープを切り、白組が勝利しました。区民の皆さんも紅白に分かれ、タガまわしや大玉ころがしなどに取り組み、子どもたちは声の限りに声援を送りました。地域の皆さんと共に楽しく心に残る一日を過ごしました。



農業体験学習
大きくなあれ！

青生野小学校では、農業体験学習として大豆や野菜の栽培に取り組んでいます。５月27日、棚井幸一さんに指導いただきながら野菜の苗植えを行いました。マルチの張り方や肥料の与え方、水やりの仕方など、世話の仕方を丁寧に教えていただきながら、額に汗して活動を行いました。

今年は、自分が植えた苗に名前をつけ、責任をもって水やりなどをすることで、愛情深く育てることができるようにしています。おいしく新鮮な野菜を収穫できる日が待ち遠しいです。



（文・写真／青生野小学校）

情報BOX

暮らしに役立つ身近な情報をピックアップ！

ⓘ案内

トレセンプールの利用を開始しました

6月10日（火）に村農業者トレーニングセンタープールの利用を開始しました。また、小・中学校の夏休み期間に合わせて、7月19日（土）から8月24日（日）は夜間の利用ができます。ぜひ、ご利用ください。

休館日　毎週月曜日および祝日　※夏休み期間の7月19日（土）から8月24日（日）は、日中のみ月曜日の休館日を臨時開館します。

利用時間　▼午前9時40分～11時30分▼午後1時～4時50分▼午後7時～8時50分

その他　係員の指示に従い、プール使用上の注意を守り、けがのないように利用してください。

問　村教育委員会教育課☎49-3151

トレセン・図書館を臨時開館します

小・中学校の夏休み期間の7月19日（土）から8月24日（日）までの間、村農業者トレーニングセンターおよび村図書館は毎週月曜日を臨時開館しますので、ご利用ください。

問　村教育委員会教育課☎49-3151

大卒等合同就職面接会を開催します

実施日　8月8日（金）

内容・時間　▼オリエンテーション…午後0時30分～0時50分▼事業所PRタイム…午後0時50分～1時50分▼合同就職面接会…午後2時～4時30分

対象　平成27年3月に大学などを卒業予定の方および平成24年3月以降に大学などを卒業し、現在就職活動をしている方

会場　コラッセふくしま（福島市三河南町1-20）

その他　事前申込は不要です。人事担当者との個別面談やハローワークなど各関係機関による職業相談・情報提供も併せて実施します。

問　福島新卒応援ハローワーク☎024-529-7649

労働保険の年度更新は7月10日までに

平成26年度の労働保険の年度更新の申告期限は7月10日（木）です。事業主の皆さんは、期限までに最寄りの銀行、郵便局、労働基準監督署、福島労働局において手続きをしてください。なお、労働保険の年度更新は電子申請、労働保険料などの納付は口座振替を利用してください。

問　福島労働局総務部労働保険徴収室☎024-536-4607

8日は歯の日

防災無線でむし歯予防を呼びかけます。

7月の担当は――

鮫川中学校
保健給食委員会
須藤　楓さん
関根愛美さん
我妻美空さん



■電話番号

鮫川村役場（代表・総務課）
☎　0247-49-3111
FAX 0247-49-2651

住民福祉課	
健康係	49-3112
住民係・福祉係	49-3113
農林課	49-3114
企画調整課	49-3115
地域整備課	
建設係	49-3116
環境係	49-3196
農業委員会	49-3197
議会事務局	49-3198
出納室	49-3199

【その他の機関】

教育委員会	49-3151
図書館	29-1150
農業者トレーニングセンター	49-3295
学校給食センター	49-2113
こどもセンター（保育園・幼稚園）	29-1010
保健センター	29-1231
国保診療所	49-2028
ほっとはうす・さめがわ	48-2555
手・まめ・館	49-2556
山王の里	48-2848

■鮫川村公式ホームページ
http://www.vill.samegawa.fukushima.jp/

■今月の納税
固定資産税：第２期
国民健康保険税：第２期
介護保険料：第２期
※納期限：７月３１日(木)

information

募集

白河地方広域市町村圏整備組合消防吏員

採用人員　4名程度

受験資格　昭和60年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた者　※学歴・性別は問いません。

試験科目　▼第1次試験…教養試験（筆記試験）・消防適性検査▼第2次試験…身体検査・体力検査・作文・口述試験

試験日時・会場　平成26年9月21日（日）午前9時受付開始・白河市産業プラザ人材育成センター（白河市中田140）

申し込み　白河地方広域市町村圏消防本部および各消防署・分署にある試験申込書などに必要事項を記入し、白河地方広域市町村圏消防本部に提出してください。

受付期間　平成26年7月16日（水）～8月15日（金）※郵送の場合は、平成26年8月13日（水）までの消印有効

問 白河地方広域市町村圏消防本部総務課人事係☎0248-22-2168

家族や地域の大切さに関する作品

募集内容　子育てを家族や身近な地域社会で支えることの重要性を訴える内容の写真、手紙・メール

募集期間　7月1日（火）～9月8日（月）

応募資格　小学生以上

その他　募集内容や応募方法などの詳細については、内閣府ホームページをご覧ください。

問 家族や地域の大切さに関する作品募集事務局☎0800-800-3151（フリーコール）

相談

労使困りごと電話相談

県と県労働委員会では、職場における賃金や勤務時間などの労働条件、解雇などの困りごとや疑問について、休日電話相談を実施します。相談は無料で秘密は守られます。

日時　7月5日（土）・6日（日）午前9時～午後5時

電話番号　☎024-521-7594（県労働委員会事務局）

問 県労働委員会事務局☎024-521-7594

多重債務無料相談窓口

福島財務事務所では、借金を抱え、お悩みの方々からの相談に応じています。借金の状況を聞き、必要に応じて弁護士・司法書士などの専門家に引き継ぎます。相談は無料ですので、気軽にご相談ください。

相談窓口　福島財務事務所理財課☎024-533-0064

受付時間　平日の午前8時30分から正午、午後1時から4時30分

問 福島財務事務所理財課☎024-535-0303

フロイエンベルグ・アンサンブル

夏のコンサート2014

SUMMER　CONCERT　2014

鮫川村のために編成された室内楽の響きをお楽しみください。

日時　7月20日（日）
午後3時開場／午後3時30分開演

会場　鮫川村公民館　大集会室

料金　無料



問い合わせ　村企画調整課☎49-3115

不審電話に要注意！

近頃、鮫川村や近隣町村において、「なりすまし詐欺」と思われる不審電話が連続して発生しています。被害にあわないために以下の事に注意してください。

【不審電話への対応】

①電話の相手の名前や連絡先をメモする。
②不審電話を受けたら、すぐに警察に通報する。
③家族に必ず確認する。

【不審者来訪への対応】

①警察官を含め、通帳やキャッシュカードを預かることはないので、絶対に渡さない。
②すぐに警察に通報する。
③教えられた電話番号には絶対にかけない。

問 棚倉警察署☎33-0110

July
7

㊡＝休日当番医　［公］＝公民館　［図］＝図書館　［保］＝保健センター
［ト］＝農業者トレーニングセンター　［こ］＝こどもセンター

火	水	木	金	土
7/1 ◆送迎バス運行日（西野・西山・富田方面） ●筋力づくり教室…10:00 ～ 15:00［保］ ●献血	**2** ◆送迎バス運行日（中野・東野方面） ●手・まめ・館定休日 ●筋力づくり教室…10:00 ～ 15:00［保］	**3** ◆送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面） ●すまいる定休日	**4**	**5**
8 ◆送迎バス運行日（西野・西山・富田方面） ●住民健診…7:30 ～［対象地区：西山区］	**9** ◆送迎バス運行日（中野・東野方面） ●住民健診…7:30 ～［対象地区：赤坂中野区］ ●やまゆり保育室［こ］ ●おはなしの森…16:00～［図］	**10** ◆送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面） ●住民健診…7:30 ～［対象地区：赤坂東野・石井草地区］	**11** ●住民健診…7:30 ～［対象地区：渡瀬地区］	**12** ●住民健診…7:30 ～［対象地区：富田区、受診しなかった方］
15 ◆送迎バス運行日（西野・西山・富田方面）	**16** ◆送迎バス運行日（中野・東野方面） ●筋力づくり教室…10:00 ～ 15:00［保］ ●やまゆり乳児室［こ］	**17** ◆送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面）	**18** ●心配ごと相談…13:00 ～ 15:00［公］ ●筋力づくり教室…10:00 ～ 15:00［保］ ●幼稚園、小・中学校終業式	**19** ●夜間プール利用開始［ト］
22 ◆送迎バス運行日（西野・西山・富田方面）	**23** ◆送迎バス運行日（中野・東野方面） ●やまぶきの会…10:00 ～ 15:00［保］	**24** ◆送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面） ●筋力づくり教室…10:00 ～ 15:00［保］	**25** ●夏祭り花火大会［こ］	**26**
29 ◆送迎バス運行日（西野・西山・富田方面） ●筋力づくり教室…10:00 ～ 15:00［保］	**30** ◆送迎バス運行日（中野・東野方面） ●６～７カ月児健康相談…9:30 ～［保］ ●10カ月児健診・お母さんの口腔健康相談…13:00 ～［保］	**31** ◆送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面） ●筋力づくり教室…10:00 ～ 15:00［保］ ●固定資産税などの納期限	**8/1**	**2**
5 ◆送迎バス運行日（西野・西山・富田方面） ●筋力づくり教室…10:00 ～ 15:00［保］	**6** ◆送迎バス運行日（中野・東野方面） ●手・まめ・館定休日 ●筋力づくり教室…10:00 ～ 15:00［保］ ●やまゆり保育室［こ］	**7** ◆送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面） ●すまいる定休日	**8**	**9**

※行事などの日程は都合により変更になる場合があります。

お誕生

5月届け出分・敬称略



阿久津　颯太（そうた）・男
平 26. 4. 24 生
住所…折戸
保護者…啓・麻里子



矢吹　悠翔（はると）・男
平 26. 4. 27 生
住所…遠ヶ竜
保護者…浩登・里美



高坂　優希菜（ゆきな）・女
平 26. 5. 7 生
住所…上
保護者…和樹・千恵

おくやみ

5月届け出分・敬称略

住所	氏名	月日	年齢
発地岡	高野　スミ	5. 12	86 歳
大戸中	小松　一郎	5. 14	90 歳
新宿	近藤　保典	5. 23	84 歳
岡田	舟木　福保	5. 28	89 歳

人の動き

6 / 1 現在・（　）は前月比

人口	3,861 人	（− 4）
男	1,951 人	（± 0）
女	1,910 人	（− 4）
世帯	1,162 戸	（＋ 2）

寄付寄贈

5月受理分・敬称略

■**社会福祉事業のために[金員]**…高野長二（発地岡）　小松平（大戸中）　窪木一（芦ノ草）　近藤保弘（新宿）　舟木久（岡田）

■**ひだまり荘に[ウエス]**…株式会社田中ニット鮫川工場（蛭田和彦代表）

※お誕生・おくやみ・寄付欄への掲載を希望されない方は、届け出の際に申し出てください。

編 / 集 / 後 / 記

■村民アンケート調査結果の中で、年齢・性別に関わらず「村民参画・協働の村づくりのために広聴・広報活動の充実が必要」という声が多く寄せられました。■私自身の今年度の目標として、「広報担当」から「広報広聴担当」になることを掲げています。皆さんからの意見などを広報紙に反映するなど、皆さんの声を何かしらの形にしたいと考えています。■今月開催する行政区懇談会も皆さんの声を聞くことができる貴重な機会です。なるべく多くの方に参加していただきたいと思いますので、よろしくお願いします。　（前田）

ⓘ暮らしのカレンダー

日	月
6 ㊡あらまちクリニック（棚倉町） ☎33-8018 *第1日曜日は環境美化の日*	**7** ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●住民健診…7:30 ～［対象地区：赤坂西野区］
13 ㊡つちやクリニック（塙町）☎43-2250 ●住民健診…7:30 ～［対象地区：青生野区、受診しなかった方］ ●親子読書教室…10:00 ～［図］	**14** ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●3～4カ月児健診・お母さんの口腔健康相談…13:30 ～／塙厚生病院
20 ㊡ふじた循環器科内科クリニック（棚倉町） ☎33-2013	**21** 海の日 ㊡金澤医院（矢祭町） ☎46-2312 ●図書館臨時開館 ●トレセン臨時開館
27 ㊡和田医院（棚倉町）☎33-2012 ●消防操法東白川支部大会…矢祭町営グラウンド	**28** ●図書館臨時開館 ●トレセン臨時開館
3 ㊡東舘診療所（矢祭町）☎46-3165 *第1日曜日は環境美化の日*	**4** ●図書館臨時開館 ●トレセン臨時開館

広報 さめがわ
Public Relations SAMEGAWA
7 July 2014
平成26年7月1日発行（毎月1日発行）
第723号（昭和27年9月創刊）



Happy Wedding File_10

金澤剛士さん　知恵さん

赤坂東野字広畑／平成25年11月結婚

●**奥様の出身地はどちらですか？・・・**古殿町です。
●**２人が知り合ったきっかけは？・・・**以前、同じ職場に勤めていました。お酒の席がきっかけになり、自然と親しくなりました。
●**出会ったときのお互いの第一印象は？…**（夫→妻）ハキハキして元気な人　（妻→夫）元気によく動いて働く人
●**子どもは何人ほしいですか？・・・**現在、女の子が１人いて、２人目を妊娠しています。女の子だけだと寂しいので、できれば男の子もほしいです。
●**理想の家庭は？・・・**安心できる家庭であれば、何でもいいです。家族旅行をしたいと思います。

こちら **村長室**

▼里山は山菜の宝庫です。早春のフキノトウに始まり、タラの芽、ゼンマイ、ワラビ、フキなど、自然の恵みを存分に味わうことができます。犬の散歩の帰り道、私の片手はフキでいっぱいです。三年前の原子力発電所事故以来、里山の恵みを独り占めしているようです。フキノトウもタラの芽も、放射性物質は不検出にも関わらず、多くの人は山に入りません。事故前は、私のような素人が採るのは容易ではありませんでしたので、複雑な思いです。▼鮫川村では、「まめな暮らし」を掲げ、環境を生かした村づくりを生かし里山を守り、都会の生活に疲れた人たちを癒やす村になれたらという思いで、都市住民との交流を図り、ふる里に誇りを持つことを目指して取り組んできました。いまも村民が力を合わせ努力しています。▼風評被害対策もまずは私たちで安全・安心を確認しなければ前に進めません。地産地消を自ら示し、消費者が村内産の米や野菜を安心して利用していただけるよう頑張りましょう。

大樂勝弘

発行／福島県鮫川村　編集／鮫川村役場企画調整課
〒963-8401 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地5